

はっらつ 湘南

神奈川県行政書士会湘南支部報
 発行責任者 水島 早苗
 編集責任者 石崎 寛之
 10月15日現在 会員151名
 藤沢105人・茅ヶ崎43人・寒川3人
 平成16年(2004)第12号



▲秋の行楽シーズン。観光地はどこも賑わっています。そろそろ、紅葉真っ盛り。
 …鎌倉にて、曾我松治会員撮影

講習会と新春の集い

平成17年2月5日(土)、藤沢市民会館にて「講習会」と「新春のつどい」が開催されます。

- ◆ 講習会 …14時から、第2展示ホール(1階)
- ◆ 新春のつどい …17時から、松の間(3階)

*「講習会」のテーマは「公的無料相談会のシステムと登録制度について」を予定しています。

支部規則を改正

今年度の支部定時総会は、五月十五日(土)午後二時より、藤沢市民会館大会議室にて開催された。

秋葉成一副会長が祝辞を述べた後、支部長挨拶に移り、水島早苗支部長が「この一年の支部活動に対する会員の皆様の理解と協力に感謝します」と述べた。

議事では、第一号議案(平成十五年度事業報告並びに収支決算承認の件と監査報告)、第二号議案(平成十六年度事業計画案並びに収支予算案承認の件)、第三号議案(支部規則改正案承認の件)をそれぞれ慎重に審議した。

また、明文化することがより一層活発で柔軟性のある支部運営ができるという趣旨から上程されたもの。主な改正点は、①幹事は支部長を補佐し支部の業務を分掌すること(第五条)、②業務組織を総務部・財務部・広報部・研修部・相談部とし、各部に部長を置くこと(第十五条)③幹事会(第十四条)と部長会(第十八条)を設けること④各部に部員が置けること(第十七条)など。支部活動の効率化を図るとともに、将来に向けて新たな人材を育成していくねらいがある。総会は、百瀬斐之副支部長の閉会のことばで締め括られた。

幹事の業務を明確化 支部活動の効率化に向けて

委任状を含め八十二名の会員が出席。星博幹事の司会進行で、まず、曾我松治副支部長が開会を宣言。来賓の

次に、広瀬幸一会員と馬場喜代一会員を議長と副議長にそれぞれ選出。議長より、書記(別府史朗会員)と議事録署名人(上田哲夫会員、鈴木壽造会員)の指名が行われた後、議事に入った。

特に支部規則改正については、水島支部長就任以来、幹事を担当部署に分けて一年間活動してみた経緯を踏

備えあれば 支部長 水島早苗

10月20日超大型の台風23号が上陸、10個の記録を残して日本列島を駆け抜けた。気象庁では土砂災害の危険が非常に高いと注意を呼びかけていたにもかかわらず多くの犠牲者が出た。そして23日新潟中越地震が起きた。未だに余震が続いている状態で復興の目処さえついていない。

自然の猛威に対しては人は無力で、身の安全を保ちながら通り過ぎてくれるのをじっと待っているだけである。ひるがえって私達は今「頼れる、任せる、安心できる」街の法律家たらんとして活動している。最近の無料相談会の盛況ぶりはどうだろう。知名度アップが仕事につながることを期待しながら、日々研鑽しその日に備えよう。

★「市民公開講座」を開催
 さる九月十八日(土)、藤沢商工会議所において、第一回目の市民公開講座が行われました。これは、市民の方に成年後見制度についてより詳しく知っていただくことと今年から始められたもの。今回のテーマは「成年後見制度と公正証書遺言のすすめ」でした。吉田導子会員が女性ならで

かもめだより

NPO法人神奈川成年後見サポートセンター横浜湘南支部通信

★「藤沢市民祭り」に参加
 九月二十五日(土)、二十六日(日)の両日、JR藤

茅ヶ崎駅南口を出て、サン通り沿いにある桑智仁事務所を訪問しました。(写真左：補助者の方(右)と記念撮影する桑さん)



茅ヶ崎駅南口を出て、サン通り沿いにある桑智仁事務所を訪問しました。(写真左：補助者の方(右)と記念撮影する桑さん)

取扱い業務については、「遺言、相続、成年後見、交通事故、内容証明、会社設立等。特に成年後見では、十月から、二名の方の法定後見人として業務を開始しています。」とのこと。

さらに出版予定の本についてお伺いしました。「現在編集作業中ですが、十二月初旬には書店に並ぶ予定です。文芸社から『成年後見ハンドブック』という題名で刊行されます。法律的にどうこうではなく、自分が経験したエピソードを交えて、より実践的で具体的な入門書です。」

▼十月は、藤沢駅や辻堂公民館で無料相談を実施。好評を得た。行政書士の知名度アップに向け、各種行事で汗を流そう。(M)

【編集後記】
 石崎寛之、寺内正樹、小林哲朗

▼「はっらつ湘南」を通じて支部の活動をお知らせ

【編集後記】
 石崎寛之、寺内正樹、小林哲朗